**肝炎等克服政策研究事業を利用した**

資料４－①

**大阪府における肝炎フォローアップ事業について**

**１　概要**

大阪府では、平成27年度より、大阪府肝炎フォローアップ事業実施指針Ⅳ－１（３）④イに基づき、国立感染症研究所研究班と共同で郵送による精検未受診者に対する調査及び受診勧奨を実施している。平成29年度実施分について結果を取りまとめたので報告する。

【抜粋】大阪府肝炎フォローアップ事業実施指針

Ⅳ　フォローアップの実施

１　要精検者の診療情報の把握と受診勧奨

（３）精検結果等の把握・管理

④　健康づくり課は、以下の取組を行う。

ア《略》

イ　受託医療機関が肝炎専門医療機関を紹介後、３ヶ月経過しても精検結果等の報告がない場合は、要精検者に対し精密検査等の受診状況を確認し、受診を勧奨するとともに精検結果等を把握する。

ウ《略》

なお、要精検者の住所が転居等により府外となった場合はこの限りでない。

**２　対象者**

平成29年12月1日時点で大阪府が把握する要精検者情報をもとに選定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 平成25年度～平成29年度要精検者（H29.12.1現在） | | 389人 |
| 調査  対象外 | 診療結果通知書の府への提出あり | 106人 |
| 医療費助成受給（診療結果通知書の提出なし） | 15人 |
| 過去２回いずれかの調査で回答あり | 65人 |
| 電話で精検受診を確認 | 14人 |
| その他（本人死亡、転居先不明等） | 27人 |
| 平成29年度調査対象者 | | 162人 |

**３　実施方法**

平成30年1月29日に郵送（同年2月26日期限）

**４　実施状況**

（単位：人）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 陽性者の検査年度 | 対象者数 | | あて所不明 | | フォローアップ  対象者数 | |  | 回答数 | | 本人死亡等 | | 分析数 | |
| (A) | | （B） | | （A）-(B) | | (C) | | （D） | | （C）-(D) | |
| Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 | Ｂ型 | Ｃ型 |
| 25 | 16 | 8 | 0 | 0 | 16 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 26 | 20 | 13 | 1 | 1 | 19 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 27 | 20 | 22 | 1 | 1 | 19 | 21 | 7 | 12 | 1 | 3 | 6 | 9 |
| 28 | 25 | 21 | 2 | 1 | 23 | 20 | 7 | 5 | 0 | 0 | 7 | 5 |
| 29 | 9 | 8 | 1 | 1 | 8 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 計 | 90 | 72 | 5 | 4 | 85 | 68 | 20 | 17 | 1 | 3 | 19 | 14 |
| 総計  （Ｂ＋Ｃ） | 162 | | 9 | | 153 | | 37 | | 4 | | 33（対対象者比21.6%） | |

**５　肝炎ウイルス陽性者アンケート「医療機関等の受診状況に関する調査票」回答結果**

調査で回答のあった33人（本人死亡者を除く）の結果については以下のとおり。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回答 | Ｂ型 | Ｃ型 | 計 |
| はい | 15人 | 14人 | 29人 |
| いいえ | 4人 | 0人 | 4人 |
| 無記入 | 0人 | 0人 | 0人 |

Ｑ１　ウイルス検診で「肝炎ウイルスが陽性または感染している可能性が高い」

　　と判定された際に、紹介された肝炎専門医療機関（精密検査）を受診しまし

たか。

Ｑ２　Ｑ１で“いいえ”の回答された方々の理由

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回答 | Ｂ型 | Ｃ型 | 合計 |
| 症状がないので行く必要がないと思っていた | 3人 | 0人 | 3人 |
| （仕事などで）受診する時間がなかった | 0人 | 0人 | 0人 |
| 精密検査を受診するのを忘れていた | 0人 | 0人 | 0人 |
| 受診しようと思えばできるが面倒だから | 0人 | 0人 | 0人 |
| 検査を受けた医療機関で定期的に肝機能検査を受診しているため | 0人 | 0人 | 0人 |
| 検査結果を聞いていない（聞きに行けていない） | 0人 | 0人 | 0人 |
| 経済的な負担があるから | 0人 | 0人 | 0人 |
| その他（高齢のため） | 1人 | 0人 | 1人 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 専門医療機関での診断結果 | | 治療を  受けている | 治療を  受け終了 | 治療を受けていない | | | 計 |
| 医療機関を  定期的に受診 | 特に何も  していない | 無回答 |
| 無症候性キャリア | Ｂ型 | 3人 | 0人 | 6人 | 3人 | 0人 | 12人 |
| Ｃ型 | 1人 | 10人 | 1人 | 0人 | 0人 | 12人 |
| 慢性肝炎 | Ｂ型 | 1人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 | 3人 |
| Ｃ型 | 0人 | 2人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 |
| 病名確定せず | Ｂ型 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| Ｃ型 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 計 | Ｂ型 | 4人 | 1人 | 6人 | 4人 | 0人 | 15人 |
| Ｃ型 | 1人 | 12人 | 1人 | 0人 | 0人 | 14人 |

Ｑ３～Ｑ５　Ｑ１で“はい”の回答された方々の状況

○　専門医療機関受診は29人(Ｂ型15人、Ｃ型14人)であり、受診割合は87.9％（29人/33人）となる。

○　専門医療機関受診者のうち、治療を受けている（治療を受け終了を含む）方の割合は、Ｂ型（5人）よりもＣ型（13人）のほうが高い。

○　治療を受けていない方の半数（7人/11人）以上は「医療機関で定期的に受診」している状況である。

Ｑ６　治療を受けている（治療を受け終了を含む）方の、大阪府肝炎医療費助成制度の受給状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回答 | Ｂ型 | Ｃ型 | 計 |
| 利用している(していた) | 1人 | 13人 | 14人 |
| 利用していない | 4人 | 0人 | 4人 |